

# まちの ニュース

## 平穏と無病息災を祈り

### 『鬼火焚き』

1月7日、「鬼火焚き」が下平川公民会で行われました。

孟宗竹を組み立てた高さ約10mのやぐらに正月飾りを投げ入れた後、火を付け、約30人の参加者が家族の1年の平穏と無病息災を祈りました。



鬼火焚きの様子

## 県自作視聴覚教材 コンクール動画部門 最優秀賞受賞

1月21日、県自作視聴覚教材コンクール動画部門で、「古木鐵太郎の文学風景」が最優秀賞を受賞しました。

これは、本町出身の文学者「古木鐵太郎氏」が作品に描いたふるさと宮之城の風景を映像と朗読で鑑賞し、古木文学の理解を深め、文学そのものを身近なものに感じてもらうと、企画・構成を宮之城歴史資料センター、撮影・編集を野崎正寛さん（さつま町文化財保護審議会会長）が行った自作教材が高く評価されたものです。



喜びの野崎さん（中）と同センター職員

## ゆず湯のサービス

12月22日、冬至の日に湯田区営温泉（午前5時～午後10時営業）ではゆず湯を行いました。

これは、利用者にゆずの香りを楽しんでいただき、またその保温効果を知ってもらおうと行われたものです。

利用者は、約200個が浮かぶゆず湯で香りを楽しみながら日頃の疲れを癒していました。また、弁当などの持ち込みや昼食時には豚汁のサービスなどがうけられる休憩所（午前8時～午後5時）も多くの利用で賑わっていました。

入浴料 大人 150円

子ども 100円

休憩所 1人1日800円 入浴料込



ゆず湯を楽しむ利用者

## 農林水産大臣表彰

統計調査功績者として、朝隈哲郎さん（城之口公民会）が農林水産大臣表彰を受けられました。

これは、平成7年農林業センサスから平成17年農林業センサスまで過去3回、指導員として調査員に適切な指導を行い、また現在も各種統計調査の指導員・調査員を務められ、統計行政の発展に尽力されていることが高く評価されたものです。

おめでとございます。



表彰を受ける朝隈さん